

後援会連絡所	〒323-0807 小山市城東3-14-5 0285-20-5000	発行責任者	津布久 正夫
ホームページ	<a href="http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/">http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/</a>	編集者	金田 正浩
メールアドレス	yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp	発行日	2011年8月6日

日頃よりのご支援に対し、心より感謝申し上げます。  
皆様のおかげで3期目の当選を果たすことができました。  
安全で安心な小山市を目指して取組んでまいります。  
変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## 【議会人事】

- ・議長：野村広元議員（6期目・青嵐会）
- ・副議長：塚原俊夫議員（5期目・市民派21）

## ＜山野井たかしの役職＞

- ・民生消防常任委員会 委員長
- ・交通事故対策特別委員会 委員長
- ・栃木県南公設地方卸売市場事務組合議会
- ・小山市工業振興懇話会
- ・教育施設整備調査委員会



## ＜会派構成について＞

- ・自民未来塾：8人
- ・市民派21：5人
- ・市政会：4人
- ・公明党議員会：3人
- ・みんなのクラブ：3人
- ・無会派：2人
- ・あゆみの会：3人
- ・青嵐会：2人

## 【議会改革推進協議会】

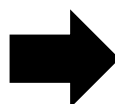
- ・議会改革の課題解決に向けて検討します。
- ①『議会基本条例』を早期制定  
（議員定数・議員報酬等を含めて検討）
- ②二つの常任委員会への参加
- ③会派代表質問制の実現
- ④一般質問の一問一答（対面式）の実現
- ⑤議会のインターネット配信
- ⑥常任委員会のテレビ放映



一般質問をする山野井議員

## 【市政相談対応】

- ・城東地区交差点（ヤオハン）の店舗（眼鏡市場）側駐車場より横断歩道に車が進入できないようにポールを設置。



## 【市政一般質問】

### ＜小山市民病院について＞

Q:平成22年度決算見込みについて

A:医業収益は前年度比1,900万円減の50億円、病床稼働率は目標の82.5%に対して72.9%

Q:平成23年度予算執行状況について

A:4月の入院患者数は前年度比1,101人減の6,466人、外来患者数は3,665人減の11,033人、医業収益は前年度比4,000万円減の5億1,000万円

### ＜東日本大震災の対策について＞

Q:学校耐震化を前倒しすべきでは

A:1日でも早く完了するよう努力する。

Q:市役所本庁舎の建替えを検討すべきでは

A:耐震性・停電に対応できる建物にすべく庁舎建設基金の増額確保を図り建設の見通しが立った時点で検討する。

Q:消防庁舎の整備状況について

A:用地取得を9月までに完了し、平成24年7月に庁舎建設に着工、平成25年12月開庁を目指す。

Q:節電対策で企業が実施する休日振替に対する保育所・学童保育館の対応について

A:夏場における延長保育の時間の見直しや、土曜日・休日保育の実施個所の拡大など、7月から実施できるように取り組む。

### ＜土木行政について＞

Q:通学路の安全対策について

A:市道18号線他6路線の歩道整備を行っている。  
歩道整備が困難な場所は、グリーンベルトやスクールゾーンを整備している。



スクールゾーン看板

### ＜公共交通について＞

Q:新幹線の小山駅停車増便について

A:人と企業を呼び込む施策の推進により利用客増大を図り、引き続きデイトムの増便を要望する。

Q:湘南新宿ラインの増便を要望できないか

A:2013年完成の『東北縦貫線計画』による宇都宮線の東京駅乗り入れ東海道線直通運転開始により、湘南新宿ラインの運行改正が予定されており、利便の向上を要望していく。



医師不足が深刻な『市民病院』



老朽化が進む『市役所本庁舎』



移転計画が進む『消防庁舎』



土曜・休日対応ができる  
『やはた保育所』



土曜・休日対応ができる  
『小山三小学童保育館』



利便性向上が課題の『小山駅』